ボールを追うか、腰をかばうか

来週は、神浦小学校との交流学習！小学生たちはソフトバレーボールに挑戦します。そこで、一足先に校内で練習試合を行いました。

本校の児童は女子１名。単独では試合ができないため、「児童＆校長チーム」対「体育教諭＆養護教諭チーム」という熱い2対2の対決です。最初は得点を競わず「ボールをつなぐ」目標で優しくスタート……したはずなのですが、ゲームが進むにつれ、彼女の闘争心にメラメラと火がつきました！

「スパイクを決めたい！」その思いは増すばかり。最後は見事にジャンプして鋭いスパイクを叩き込みました！……本人は「納得いかない！」という顔をしていましたが（笑）、来週の神浦小でぜひ満足のいく一撃を決めてほしいです。

一方の私はというと、頭ではわかっていても体がボールの落下点に追いつかない悲しさ。思うように手足が動かないお年頃。打ちづらいトスばかり上げてしまい、彼女の最大のストレス源になってしまいました（反省）。

自分の運動不足を痛感した秋のひととき。これからは体育の授業にこっそり参加して、鍛え直したいと思います！

